

---

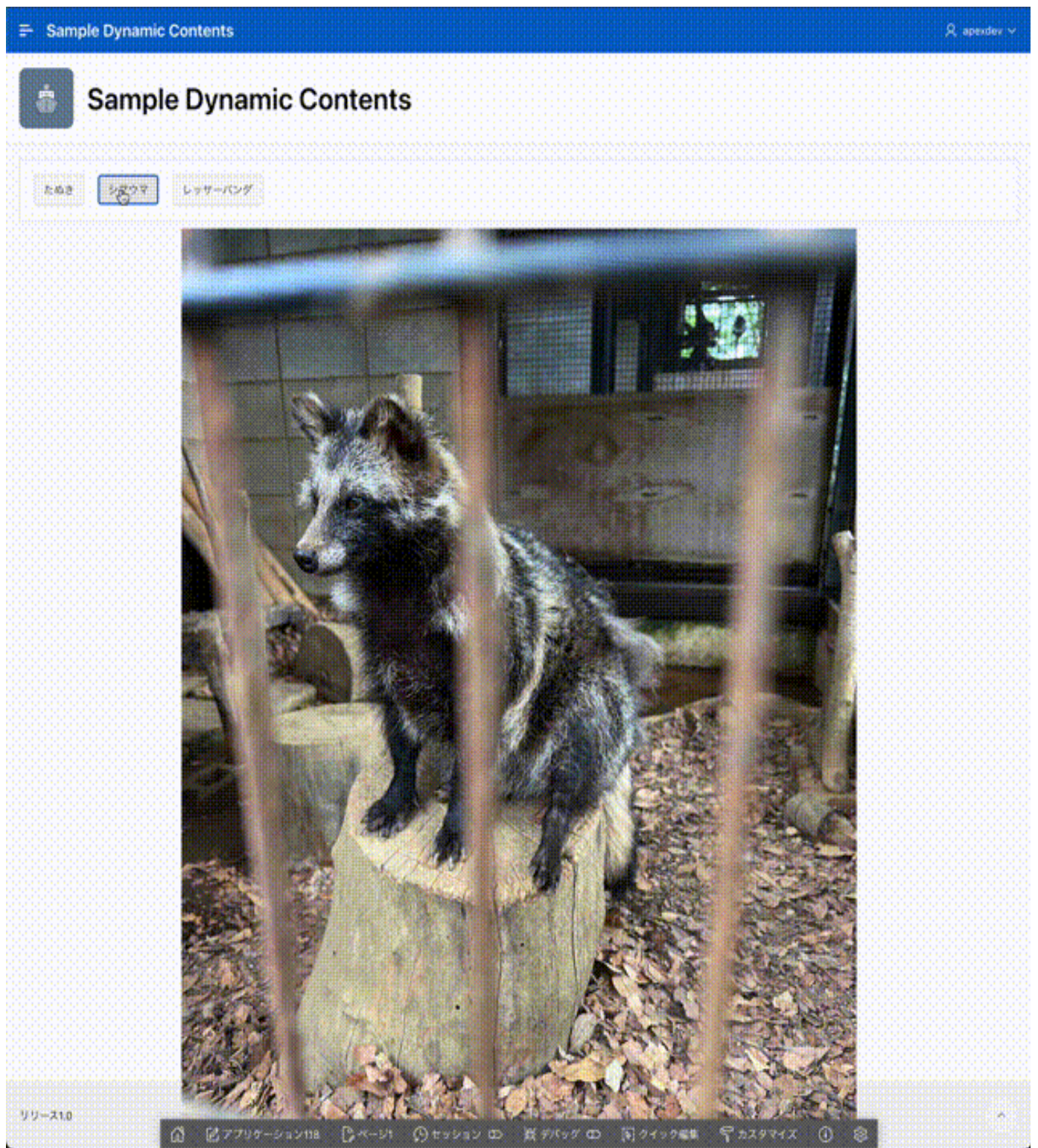
2024年6月24日月曜日

## Oracle APEX標準の動的コンテンツを使って画像を表示する

htmx、Turbo Frames、Unpolyを使って画像を表示するAPEXアプリケーションを作成してきましたが、画像を表示する程度であれば、Oracle APEXの標準機能である動的コンテンツ・リージョンでできることを思い出しました。

以下よりOracle APEX標準の動的コンテンツを使用した実装を紹介します。

今回作成したアプリケーションも今までと同じく、見かけはhtmxを使ったものと同じです。



以下よりアプリケーションについて簡単に紹介します。

リージョンImageのタイプを動的コンテンツに変更し、ソースのCLOBを返すPL/SQLファンクション本体として以下を記述します。

```
declare
    l_response clob;
    l_clob      clob;
    l_offset    integer;
    l_length    integer;
    l_image     ebmj_images%rowtype;
```

```

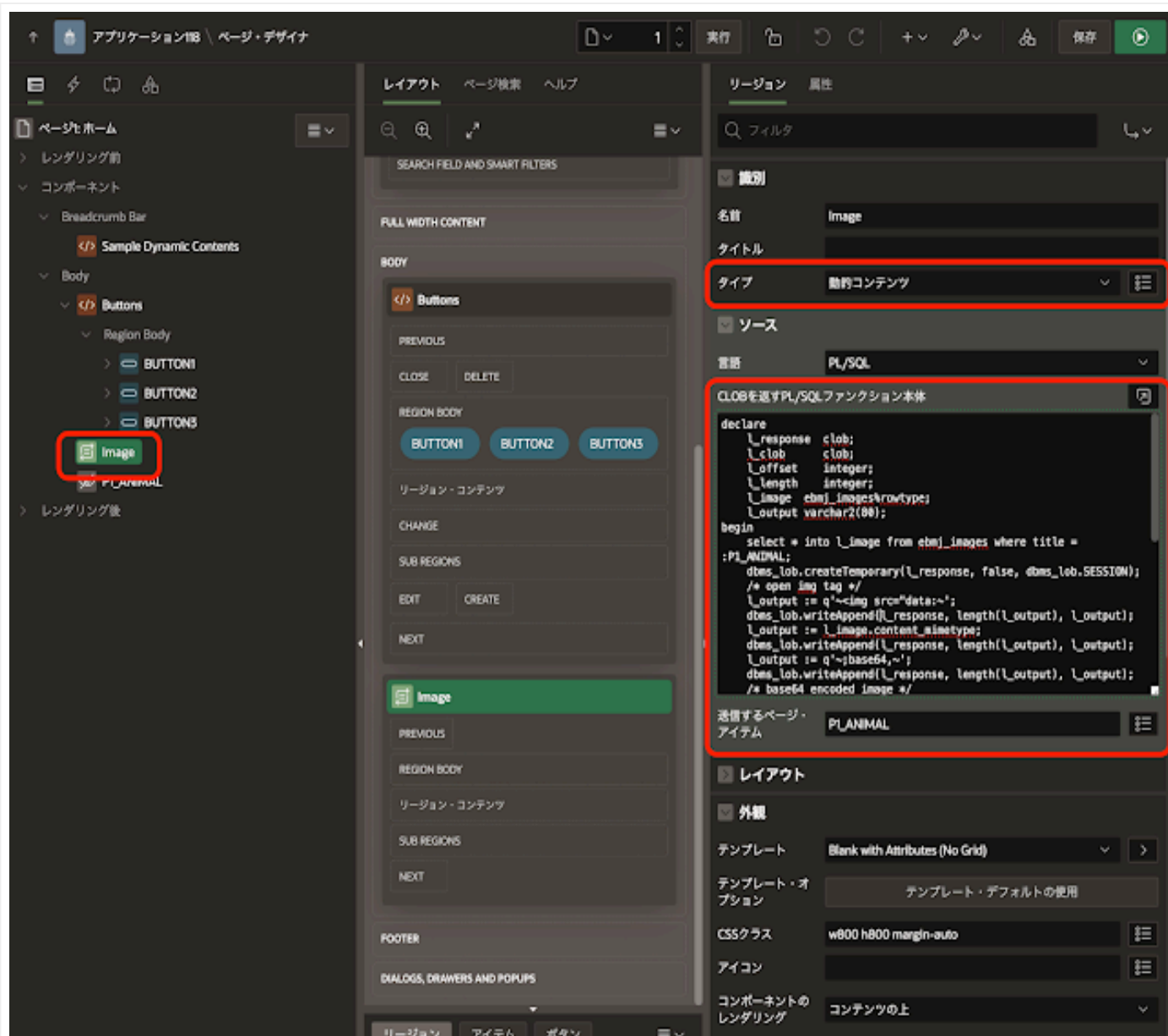
l_output varchar2(80);
begin
  select * into l_image from ebmj_images where title = :P1_ANIMAL;
  dbms_lob.createTemporary(l_response, false, dbms_lob.CALL);
  /* open img tag */
  l_output := q'~~';
  dbms_lob.writeAppend(l_response, length(l_output), l_output);
  /* return img tag */
  return l_response;
  -- dbms_lob.freeTemporary(l_response);
exception
  when no_data_found then
    return '<div>no data found</div>';
end;

```

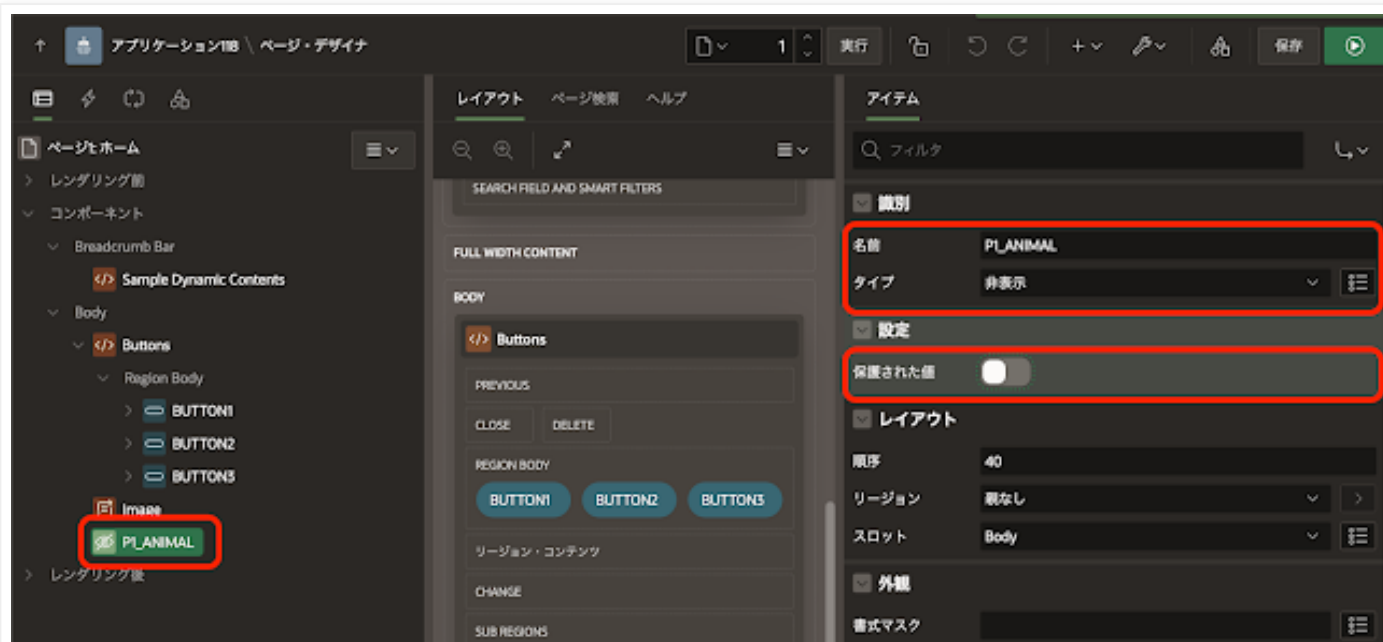
generate-img-for-dynamic-contents.sql hosted with ❤ by GitHub

[view raw](#)

画像の選択をするために、ページ・アイテムP1\_ANIMALを作成し、送信するページ・アイテムとして設定します。

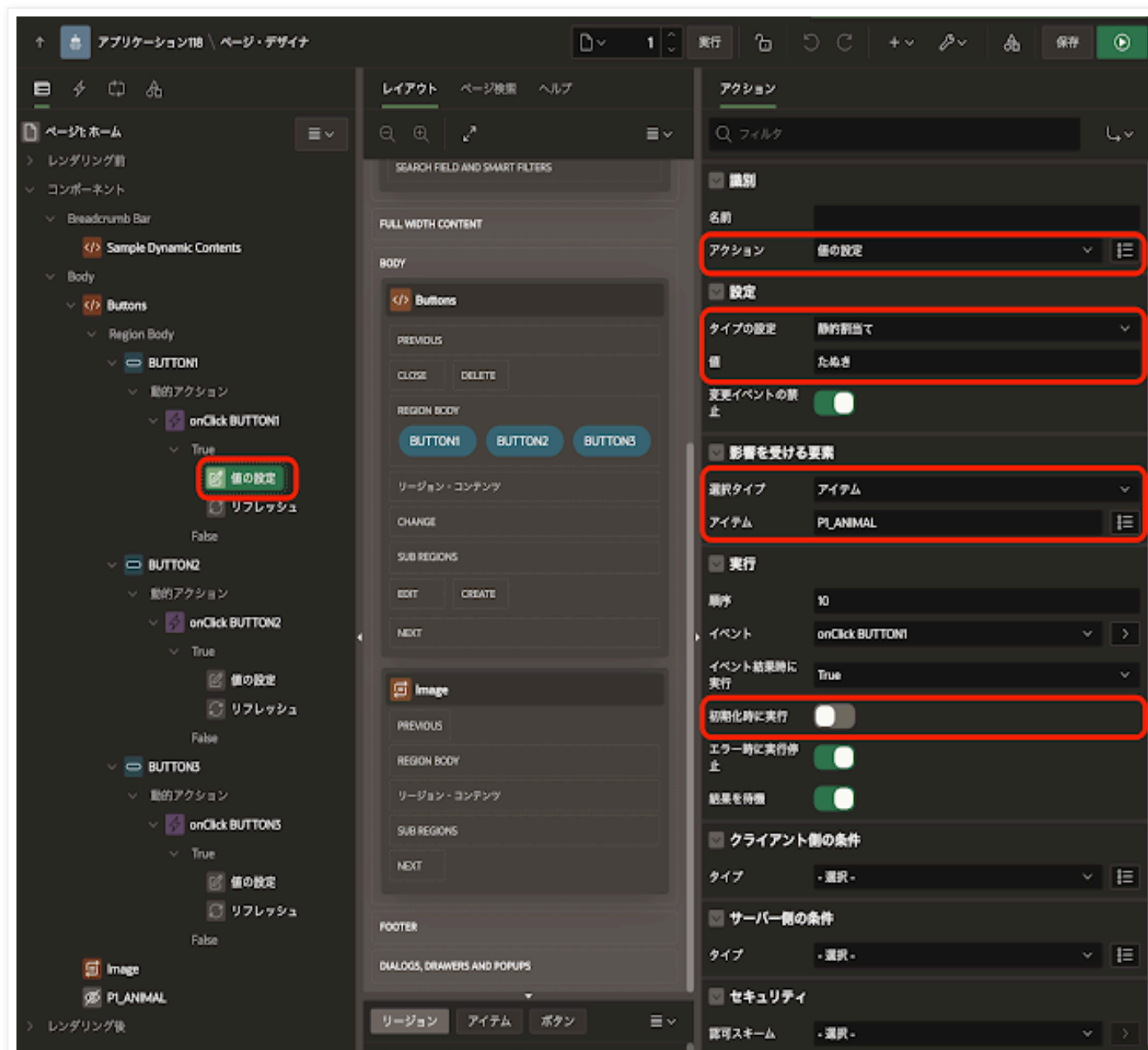


ページ・アイテムP1\_ANIMALのタイプは非表示とします。動的アクションで値を設定するため、設定の保護された値はオフにします。

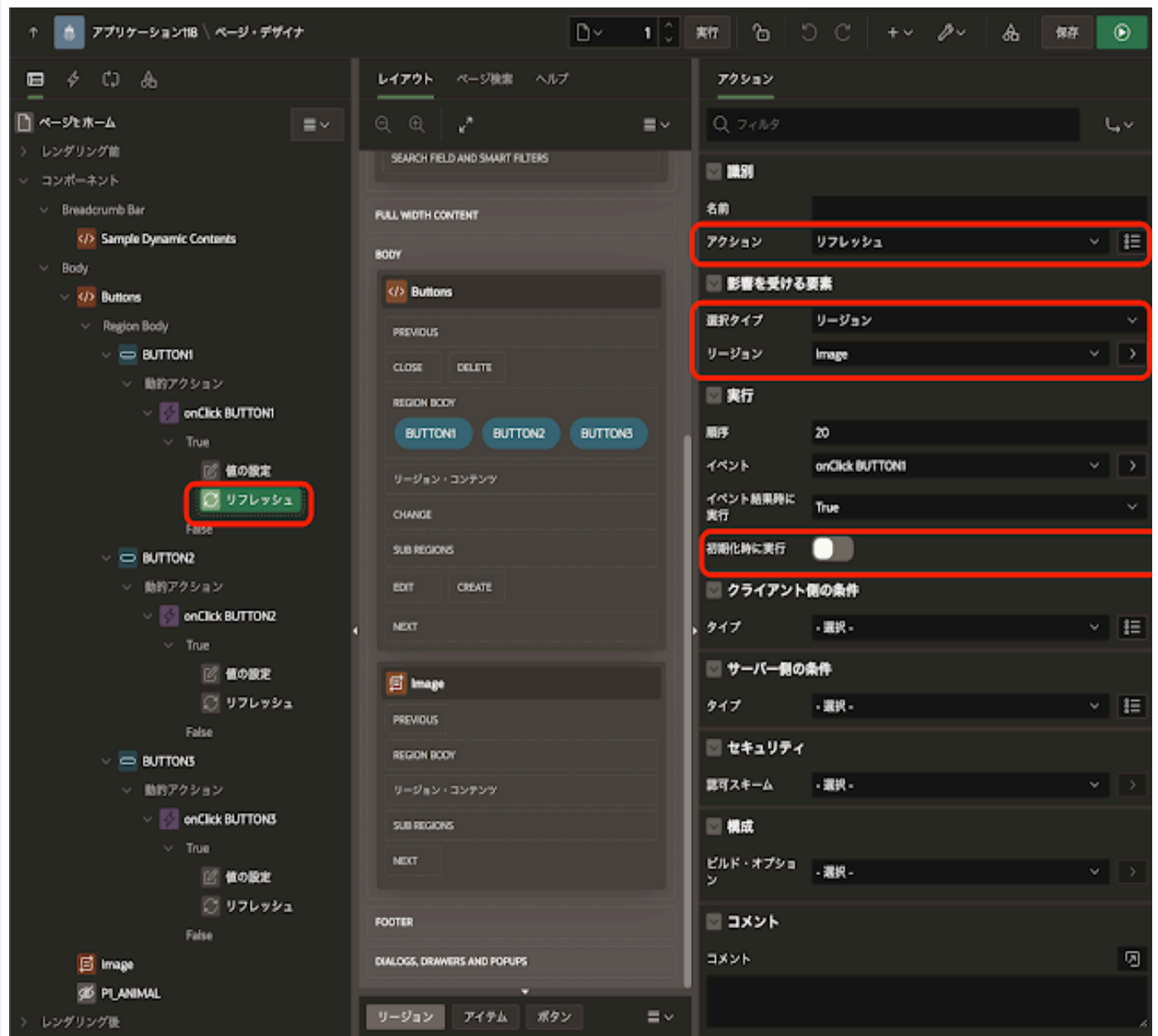




ボタンを押した時に実行するTRUEアクションとして、最初に**値の設定**を実行します。設定の**タイプ**の設定に**静的割当て**を選択し、**値**に表示する**動物のなまえ**を指定します。影響を受ける要素の選択タイプに**アイテム**、**アイテム**として**P1\_ANIMAL**を選択し、静的に割り当てた値をページ・アイテム**P1\_ANIMAL**に設定します。**初期化時に実行**は**オフ**にします。



続いて、リージョンImageのリフレッシュを実行します。影響を受ける要素の選択タイプはリージョン、リージョンはImageです。こちらも**初期化時に実行**は**オフ**にします。



動的アクションは3つあるので、**値の設定**で**ためぎ**、**シマウマ**、**レッサーパンダ**をそれぞれのアクションに設定します。

Oracle APEX標準の動的コンテンツを使った実装の紹介は以上になります。動的コンテンツによる実装の場合は、RESTサービスを作成する必要はありません。

WebSocketやSSEなどOracle APEX単体では実装が困難な機能もあります。そのような場合に、htmxやTurbo Frames（実際にはTurbo Streams）、Unpolyといったライブラリは実装の助けになるでしょう。

今回作成したAPEXアプリケーションのエクスポートを以下に置きました。

<https://github.com/ujnak/apexapps/blob/master/exports/sample-dynamic-contents.zip>

Oracle APEXのアプリケーション作成の参考になれば幸いです。

完

[ウェブ バージョンを表示](#)

#### 自己紹介

**Yuji N.**

日本オラクル株式会社に勤務していて、Oracle APEXのGroundbreaker Advocateを拝命しました。  
こちらの記事につきましては、免責事項の参照をお願いいたします。

[詳細プロフィールを表示](#)

Powered by Blogger.

---